

編 集 後 記

土佐リハビリテーションジャーナル（土佐リハジャーナル）の第 5 号をお届けします。本誌も、はや第 5 号を発刊することになり、時の流れを痛感します。思えば、5 年前に手探りの状態から試行錯誤を繰り返し、第 1 号を完成させたことが、昨日のことのようです。その本誌も、ひとつの節目を迎える事が出来ました。この 5 年間は、土佐リハジャーナルを多くの方々に周知していただくことが、ひとつの目標でした。お陰さまで、少しずつではありますが卒業生や関係者の方々をはじめ、多くの方々に周知されてきたことを実感しています。実際、土佐リハジャーナルに関する問い合わせや、本校のホームページ上からのダウンロードも少なくなく、さらに本誌に掲載されている論文が引用され始めています。編集委員として、この上ない喜びです。『継続は力なり』と言いますが、今後土佐リハジャーナルも 10 号、20 号、30 号と発刊できるよう頑張っていきたいと思っております。そのためには、皆さまのご理解とご協力が必要です。今後ともよろしく申し上げます。

土 佐 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン ジャ ー ナ ル 編 集 委 員 会

編集顧問

古郡隆弘

瀬戸勝男

東川 裕

編集委員

宅間 豊（理学療法学科）

岡部孝生（理学療法学科）

畑田早苗（作業療法学科）

百田貴洋（作業療法学科）